

1.1版

2024年7月29日

事業再構築補助金事務局

E	次 シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シ	
	目 次	• 1
	はじめに	2
	ご利用環境	2
	使用上の注意	2
	アクセスするURL	2
	1. このシステムでできること	3
	1-1.「事業化状況・知的財産権報告書」等の作成	• 3
	2. システムへのログイン方法	4
	2-1. ログイン	$\cdot 4$
	2-2. メインメニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$\cdot 5$
	3. 事業化状況・知的財産権報告書の作成(様式第13)	6
	3-1.「事業化状況・知的財産権報告書」(様式第13)作成の主な流れ	• 6
	3-2. 共通事項	$\cdot 7$
	事業化状況・知的財産権報告に必要な追加報告用エクセルについて	12
	3-3.「①事業化状況」を登録する	15
	3-4.「②知的財産権等」を登録する	16
	3-5.「③現在の取組状況」を登録する	18
	3-6.「④製品等情報」を登録する	20
	3-7.「⑤本年度納付額」を確認する	26
	3-8.「⑥損益計算書等」を登録する	27
	3-9.「⑦文書発信年月日」の登録及び報告書を印刷する	31
	3-10.「経営課題アンケート」を登録する	35
	改訂履歷	36

はじめに

事業化状況報告システム(以下、「本システム」という。)は、補助事業者のみなさまが補助事業の完了の日の属する年 度の終了後を初回として、以降5年間にわたり行う「事業化状況・知的財産権報告」を実施するためのシステムです。 本システムの操作手順や入力の際の注意点等を本マニュアルに記載いたしましたので、必ずお読みください。

2023 年 6 月 15 日より事業化状況・知的財産権報告につきまして、補助事業の実施による効果をより正確に把握する ため、報告事項の追加を行いました。事業化状況報告と同時に、事業化状況報告システム上で「事業化状況・知的財産 権報告の追加報告用エクセル.xlsx」をダウンロードし、ご提出ください。

- ※ 本マニュアルは、2022年4月リリースの事業化状況報告機能の説明となります。
- ※ 本マニュアルに記載されている画面上の金額や日付等は、マニュアル作成用の仮データですので、実際は補助事業の手引きに従って入力してください。
- ※ 実績報告にて補助事業完了日が変更になった場合は、報告年度が変更になる場合があります。

ご利用環境

本システムをご利用いただく際は、指定ブラウザの最新バージョンをお使いください。 「Internet Explorer」等のブラウザは、不具合が生じる可能性がありますので使用しないでください。 また、スマートフォン、タブレットは、サポート対象外です。

【指定ブラウザ】

- Google Chrome
- •Microsoft Edge(\bigotimes)
- Firefox

(※)「Internet Explorer モード」は不具合が生じる可能性がありますので使用しないでください。

使用上の注意

本システムでは、JavaScriptを使用しています。JavaScriptを無効にしている場合、正常な動作ができない箇所がありま すので、ご了承ください。

本システムでは cookie を使用しています。cookie を無効にしている場合、利用できませんので、ご了承ください。

システム上の戻るボタンではなく、ブラウザの戻る・進むボタン、ショートカットキーなどを使用されると正常に画面遷移で きない場合がありますので、ご注意ください。

30分以上、画面上のボタン操作による遷移がない場合は、タイムアウトとなります。タイムアウトになると入力途中の データは登録されず、ログインし直すことになりますので、ご注意ください。

アクセスするURL

以下の URL よりアクセスしてください。

https://houkoku.jigyou-saikouchiku-kanri.jp/authority/logincompanies/

1. このシステムでできること

1-1.「事業化状況・知的財産権報告書」等の作成

全ての補助事業者様は、補助事業の完了の日の属する年度の終了後を初回として、以降5年間にわたり、以下の内 容を報告する必要があります。(交付規程第25条)報告期間は案内メールでもお知らせいたしますが、初回は、原則、補 助事業終了年度の決算日の3か月後、2回目以降は、その翌年度から毎年の決算日の3か月後までに報告いただきま す。実績報告にて補助事業完了日が変更になった場合は、報告年度が変更になる場合があります。

く報告内容について>

①「事業化状況・知的財産権報告書」

②「事業化状況等の実態把握調査票」

③必要書類の添付

(1)損益計算書

- (2)貸借対照表
- (3)労働者名簿
- (4) 賃金台帳(大規模賃金引上枠の補助事業者様のみ)
- (5) 製造原価報告書
- (6)販売費及び一般管理費明細表(内訳)
- (7)事業化状況・知的財産権報告に必要な追加報告用 エクセル

※決算書類は各年度の確定した書類を提出ください。

※個人事業主様は確定申告済みの青色申告決算書又は収支内訳書(白色申告)全ページをご添付ください。

※ これらの内容は、本システムへ登録することで、報告完了となります。(報告書等の郵送は不要です。)

・補助事業者が補助事業の事業化、知的財産権の譲渡又は実施権の設定及びその他補助事業の実施結果の他への供与による収益が生じたことを確認したときは、補助事業者に対し、補助金額を上限とする金額の納付をしていただきます(交付規程第27条第1項)。

・また、提出された事業化状況・知的財産権報告書により、事業計画終了時点を含む決算年度の終了時点において、賃金引上要件(大規模賃金引上枠)、従業員増員要件(大規模賃金引上枠)、事業再編等要件(卒業枠)、付加価値額要件(グローバルV字回復枠)を満たしていないと認められる場合には、補助金の額と通常枠の補助上限額との差額分を返還していただきます(交付規程第27条第2項)。

・補助金の交付を受けた事業者は、補助事業の成果の事業化状況等について報告する義務があります。事業化状況等の報告が行われない場合には、交付規程第22条に基づき、補助金の返還及び加算金の納付が必要となります。

2. システムへのログイン方法

2-1. ログイン

以下のURLよりアクセスしてください。

https://houkoku.jigyou-saikouchiku-kanri.jp/authority/logincompanies/

※本システムは常時アクセス可能ですが「事業化状況・知的財産権報告」は、報告期間内のみ登録・編集が可能です。 (報告期間前は登録することができません。また、事務局への報告が「完了」後は、不備等があり、差戻しとなる場合を 除いて入力ができませんので、ご注意ください。)

本システムのご利用には、Gビズ ID(プライム、メンバー)のアカウントが必要です。事前にご準備をお願いします。





システムにログインすると、メインメニューが表示されます。メインメニューの中からご利用になる機能を選択し、次に進んでください。

事業	再構築補助金	<u>אפידעם 0000</u>
 知らせ 2023年06月16日 「事業化状況・知的財 2023年03月16日 「財産処分承認申請」; インメニュー 	産権報告」に必要な追加報告用エク・ および「納付書出力」機能をオープ:	ログイン後は、画面上部の「事業再構築補助金」をクリックすれば、 どの画面からもメインメニューに戻れます。
▼ 報告書・申請書	以下の報告・申請等を行うためのミ 正されましたので、最下部に表示さ	ステムの利用に関して、応募申請時に同意いただきました「電子申請システム利用規約」が利用者に適用されます。なお、当該利用規約は、令和4年8月30日に改 れている「利用規約」をクリックし、今一度、内容をご確認ください。
<u>事業化状況・知的財産権報告</u>	事業化状況・知的財産権報告書(樹	
<u>油度处力承益于通</u> 補助事業完了後中止(廃止)届出	和(時初)生自生口報(様式)新7)に加 補助事業完了後の事業計画の中止	載された形態について、粉隆型リチ&5寸時間(様式第12-1) むよび粉隆型リ球ロ目(様式第12-3)・(様式第12-4)の人力で打います。 廃止)届出書(様式第14-1)の入力を行います。
▼ 納付書出力		
納付書出力	納付書の出力を行います。	
<u> 納付書出力</u> ▼ インフォメーション	納付書の出力を行います。	
 	納付書の出力を行います。 	ルをダウンロードします。
 	納付書の出力を行います。 事業化状況報告機能の操作マニュア 財産処分機能の操作マニュアルを5	7ルをダウンロードします。 「ウンロードします。
 Ad当出力 T → T→フオメーション ま発化状況報告操作マニュアル B産処分操作マニュアル 植助事業完了後中止(廃止)届出操作マニュアル 	納付書の出力を行います。 事業化状況報告機能の操作マニュフ 財産処分機能の操作マニュアルをタ 補助事業完了後中止(廃止) 届出機	"ルをダウンロードします。 "ウンロードします。 能の操作マニュアルをダウンロードします。



3-2. 共通事項

補助事業の完了の日の属する年度の終了後を初回として、以降5年間、毎年の決算日の3か月後までに「事業化状況・知的財産権報告書」(様式第13)、「事業化状況等の実態把握調査票」(様式第13の別紙)を作成します。

レインメニュー	手順1	
	「事業化状況・知的財産権報告書」をクリックします。	
▼ 報告書・申請書	以下の報告・申請等を 用されます。なお、 席、内容をご述べる メンプの報告・申請等を ホナる前に「事業化状況・知的財産権報告の開始時期に関する確	ر
<u>事業化状況·知的財産権報告</u>	認」が表示されます。	
財産処分承認申請	取得財産管理台帳(様 3)・(様式第12-4)の人刀を行います。	2 -
補助事業完了後中止(廃止)届出	補助事業完了後の事業計画の中止(廃止)届出書(様式第14-1)の入力を行います。	







<事業化状況報告シミュレーション(Excel)について>

登録状況の画面を下にスクロールし、右下にある「事業化状況報告のシミュレーション Excel ファイルダウンロード」ボ タンをクリックしてください。

当年度の収益納付額だけでなく、補助事業終了年度の5年後まで収益納付額の計算が可能です。

※ 事業化状況報告シミュレーションは必須項目ではありません。

※ 事業化状況報告シミュレーションで作成した Excel の添付は必要ありません。

※ 算出後の事業化状況報告シミュレーションの Excel データを本システムに取り込む(インポート)ことはできません。

	①事業化状	況)②知的	財産権等	③現在の取組物	、 ④製品等	情報 ⑤本	年度納付額	⑥損益計	算書等)文書発信年月 (報告書印刷		完了		
能化状況・知的財	産権報告	ŧ								(報告書印刷)			
道府県		000				受付番号				00000000000	000			
助事業者名		0000				法人番号	/個人事業主管理餐	香号		000000000				
Pf.		000000				事業計画	洛			000000				
表者名(担当者名)		0000 (000	00)			電話番号	(担当者電話番号			99999999999 (99999999999)			
型		通常枠				申請省区	分							
助事業の実施成果の事業化						知的財産	権等の譲渡又は実	箍権の設定						
	3.71	事業化状況・知	11的財産権報告書		事業化状況等の実態	四框調査票					⑦ 文書登信句	88		芒尾口。
度	状況	①事業化状況	②知的!	材産権等	③現在の取組状況	④製品等	⑤ オ	本年度納付額	⑥損益	計算書等	(報告書印刷)) [)	報告完了	コメント
助事業終了年度	キュカ	未入力			千順 1_								<u>27</u>	
9999年99月~9999年99月)	1000				于順「									
助事業終了年度の1年後														
9999年99月~9999年99月)					「事業	業化状況	報告シミ	ュレー	ションE		ァイル			
助事業終「牛良の2牛役 0000年00日~0000年00日)											, ,,,,			
5555年55月 5555年55月 助事業終了在度の3年後					ダウ	シロート	ミボタン	をクリ	ックレア	Excel -	アマイル			
NORMORE DITION DITION							74.77	2//	<i>))</i>		1110			
9999年99月~9999年99月)														
9999年99月~9999年99月) 助事業終了年度の4年後					ナガ	<u>ь</u> , п	1°1 ± ±							
9999年99月~9999年99月) 助事業終了年度の4年後 9999年99月~9999年99月)					をダ	ウンロー	ドします。	þ						
9999年99月~9999年99月) 助事業終了年度の4年後 9999年99月~9999年99月) 助事業終了年度の5年後					をダ	ウンロー	ドします。	þ	_			J		
9999年99月~9999年99月) 助事業終了年度の4年後 9999年99月~9999年99月) 助事業終了年度の5年歳 9999年99月~9999年99月) 棚助事業の支施成果の事業化」 当年度の納付額は以下の「	「知的財產権等	の譲渡又は実施 行シミュレーシ	権の設定」は現 ション」をご確	独登録済みの入 記名ください。	をダ	ウンロー ^{新状況です。}	ドします。	5				J		
9999年95月~9995年95月) 助事業終了年度04年後 9999年9月~9995年95月) 助事業総了年度の5年後 9999年9月~9995年95月) 輸助事業の実施成果の事業化」 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュし	「知的財産権等 事業化状況報告 レーション	の譲渡又は実施 らシミュレーシ	権の設定」は現 >ヨン】をご祥	花登録済みの入大 認ください。	をダ	ウンロー	ドします。	0			5	× ■ 事業f Excel	じ状況報告シ3 ファイルダウ	51 <i>0−</i> 9≡ 20−8
9999年99月~9999年99月) 動事業以下年度04年後 9999年99月~9999年99月) 動事業以下度の5年後 9999年99月~9999年99月) 補助事業の実施成果の事業化1 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュレ	「知的財産権等 事業化状況報給 ハーション	の壊渡又は実施 ラシミュレーシ	権の設定」は現 →ヨン」をご祥 所要経費の推修	征登録済みの入大 認ください。	を ダ)内容を反映した最 1000000000000000000000000000000000000	ウンロー ^{新状況です。}	ドします。		所要経費の連参		附篇処分	■ FXCel	じ状況報告ション ファイルダウ	ミュレーシ≡ ンロード (#(
9999年99月~9999年99月) 助事業将7年度04年後 9999年99月~9999年99月) 助事業将7年度05年後 9999年99月~9995年99月) 御助事業の実施成果の事業化1 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュし	「知的財産権等 事業化状況報台 レーション 東線	の環境又は実施 (5)ミュレーシ (A)	権の設定」は現 ⇒⇒>」をご祥	花登録済みの入大 「認ください。	をダ	ウンロー 新状況です。	ドします。		所要経費の権参 D	E	財産処分	∎#¥(™Excel	0状況報告ショ ファイルダウ F	ミュレーショ ン□ード (単)
9999年95月~9995年99月) 助事業終了年度04年後 9999年9月~9995年99月) 助事業総丁年度の5年後 9999年9月~9995年99月 輔助事業の実施成果の事業化 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュレ	「知的財産権等 事業化状況報告 ・ーション 東線 捕助事業に 要した経費	の 原度 又は実施	棟の設定」(共現 (ヨン)をご研 所要経費の推移 自己負担額 (※1)	社会領境あみの入力 認ください。 補助事業の事業 化に係る本年度 売上額	をダ)内容を反映した最 製品等情報 補助事業の事業 化に係る本年度 販売研備	ウンロー 新状況です。 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額	ドします。 本午度までの時代 助事業の事業低 額 額 (パロット)	D C 控除颜 2 i	所璽経費の准修 D 本垣国主での補 敬事気の事業化 に信名累計支出 額	E 医準納付額	財産処分 財産処分 新産処分前の 予定約付額 (※3)	1 事業(このの) 「「「」」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」	と	 ミュレーショ マートド G 本年度 時代部 代へい、(※5
9999年95月~9999年99月) 助事業終了年度04年後 9999年9月~999年99月) 助事業和了年度の5年後 9999年9月~9995年99月) 輸助事業の実施成果の事業化 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュし	「知ら財産権等 事業化状況報告 ・ーション 検討事業に 費した経費	の 環境又は実施 シミュレーシ	権の設定」(共 /ヨン」をご留 所要経費の推移 自己負担顔 (※1) 9,999 96/	 ・ ・ ・	を ダ)内容を反映した最 戦品等情報 補助事業の事業 化に係る本年度 販売原価	ウンロー 新状況です。 新観事業の事業 化に係る本年度 収益額	ドします。 本 生産までの補 助事業の支援化 低 (※ 2)	D C 控除颜 / f i i i	所要経費の権参 D 本年短までの補 職事業の事業化 に係る累計支出 額	E 基準納付題	財産処分 財産処分時の 予定時の額 (※3)	 事業(Excel 目標未達時の 補助金の返還 予定額 	とは大況報告>>フ ファイルダウ ド 前年度まで募員 に係る募員の の累計納付益 (※4)	マンロード (単) 「 本年間 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
9999年95月~9999年99月) 助事業は7年度04年後 9999年9月~999年99月) 助事業は7年度05年後 9999年99月~999年99月) 潮助事業の実施成果の事業化 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュし 理度	「知ら財産権等 事業化状況報告 ノーション 東述 捕助事業に 要した経費	の 線度又は実施 シミユレーシ	権の設定」(決現 (第二) をご補 所要経費の様参 自己身に顔 (※1) 9,999,999	<u> 在 登録 済みの入 大 </u> 記 く だ さ い 。 補助 事業 の 事 業 化 に 係 る 本 年 度 売 上 額 9 -	を ダ)内容を反映した最 組助事業の事業 化に係る本年度 販売原価	ウンロー 新状況です。 新聞事業の事業 化に係る本年度 収益額	ドします。 本年度までの補 助事業の募業化 に係る累却収益 調 (※ 2)	C 2 3 3 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	所要経費の准移 D 本年度までの補 助募集の募集化 に係る累計支出 題	E 医 基準納何頭	財産処分 財産処分あの 予定絶的額 (※3)	1	2次況級告シン ファイルダウ	マユレーショ マンロード (単位 株 納付超 (※ 5 し し
9999年95月~9999年99月) 助事業に7年度04年後 9999年9月~999年99月) 助事業に7年度05年後 9999年9月~999年99月 副事業の実施成果の事業化1 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュし 車 相助事業終7年度(実績報告時) 細助事業終7年度 細勤事業終7年度の1年後	「知ら財産権等 事業化状況報告 ノーション 東線 捕助事業に 要した経費 99,999,999	の環境又は実施 の環境又は実施 キュレーシ 総合 A A A M 地立後定額	<u>権の設定」(</u> ほ死 = → 】をご補 所要経費の推移 自己身振顔 (※1) 9,999,991	<u> 花を録育みの入 記 ください。 </u>	を ダ)内容を反映した最 組む事業の事業 化に落る本年度 販売原価	ウンロー 新状況です。 ^新 間助事業の事業 化に係る本年度 収益額	ドします。 本年度までの補 助事業の事業化 で係る費用収益 硬 (※ 2)	D C 控除颜 : i i	所要経費の准修 D 体体医までの補 助業業の事業化 に係る累計支出 調	E 夏塔納竹額	財産処分 財産処分時の 予定時の課 (※3)	■ 事業 Excel 日曝未遠時の 補助金の返還 予定額	21大児報告シラ ファイルダウ 府年度まで時 応年度まで 助命実まの 事務 (※4)	ミュレーショ ンロード (集) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
9999年99月~9999年99月) 助事業長7年度04年後 9999年99月~999年99月 999年99月~999年99月 11日日 朝助事業の実施成果の事業化1 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュし 車業化状況報告シミュし 相助事業終7時(実続報告時) 個助事業終7年度の1年後 個勤事業好7年度の2年後	「知ら財産権等 事業化状況報台 ノーション 度した経費 99,999,999 	の 環境 又は実施 うシミュレーシ	権の設定」(は現 ョン)をご何 所要経費の推移 自己名任5課 (※1) 9,999,999	 ·在登録病みの入力 · · ·	を ダ)内容を反映した最 組助事業の事業 化に係る本年度 販売原価	ウンロー 新状況です。 新 4 間 集の事業 4 に係る本年度 収益額	ドします。 本年度までの相 即事業の要素化 に係る累計収益 題 (※ 2)	D C 控除频 : i i	所現経費の准修 D 本年国までの補 動業成の事業化 に係る累計支出 額	E 医 基準納竹類	射産処分 射産処分時の 予定時的額 (※3)	1] 事業/ 1] El楼未道時の 補助金の返還 予定額	22次況報告シ ファイルダウ 前年度まで尋 の累計時何返 (※4)	ミュレーショ ンロード (生作 な年度 (米) (※5 に (※5
9999年99月~9999年99月) 助事業終了年度04年後 9999年99月~9999年99月 9999年99月~9999年99月 朝助事業の実施成果の事業化 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュレ 個助事業終了時(実績報告時) 個助事業終了年度の1年後 個助事業終了年度の1年後 個助事業が子年度の3年後	「知ら財産権等 事業化状況報台 ・ ーション	の 環境又は実施 うシミュレーシ	権の設定」(よ現 パラン」をご貸 時間の指参 自己角に話 (※1)	 に登録点みの入力 記ください。 は助事業の事業 化に係る本年度 売上額 9 	を ダ)内容を反映した最 2000年 2005 2005	ウンロー 新状況です。 ^新 林助業の事業 化に係る本年度 収益額	ドします。 本年度までの通 助集党の募業化 に伴る素計収益 題 (※ 2)	D C E E E 成绩 4 4	所要経費の推移 D 本年度までの特化 医係る累計支出 路	E 医使纳付级	財産処分 財産処分時の 予定時付額 (※3)	町業代 E標本達時の 予定額		ミュレーショ ンロード (生) イ 体化 (※ 5 」
9999年95月~5999年95月) 助事業終了年度04年後 9999年9月~5995年95月) 助事業約7年度05年後 9999年9月~9995年95月) 輸助事業の実施成果の事業化 当年夏の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュし 車業総代が現ましたの「 個助事業終了年度の1年後 個助事業終了年度の1年後 個助事業終了年度の3年後	「知ら財産権等 事業化状況報告 ・一ション 植助事業に 要した経費 99,999,999 - - - - - - - - - -	の 環境又は実施 タン ミュレーシ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	棟の設定」(共現 /ヨン」をご留 前で要従費の推移 自己負任額 (※1)		を ダ	ウンロー 新状況です。 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額	ドします。 本年度までの構築 助事業の事業化 構築 (※ 2)	D C C 上 に が 新 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	所環経費の准移 D 本作度までの補 助事業の事業化 に広客楽計支出 題	E 医管斜竹語	財産処分 財産処分 時の 予定時付額 (※3)	1 単業(主要業) 1 世界(1 世界) 1 世界) 1 世界) 1 世界(1 世界) 1 世界) 1 世界) 1 世界(1 世界) 1 世界	 2℃状況報告>> ファイルダウ F 前年度まで毒素 の累計納何返 (※4) 	マード (上) 「 「 本年頃 小術 本年頃 「 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
9999年99月~9999年99月) 助事業校7年度の4年後 9999年9月~999年9月) 助事業校7年度の5年後 9999年9月~9999年99月 個助事業の実施成果の事業化 当年度の納付額は以下の「 事業化状況報告シミュし 事業化状況報告シミュし 和助事業校7年度の1年後 細助事業校7年度の3年後 細助事業校7年度の3年後 細助事業校7年度の3年後	「知ら財産権等 事業化状況報告 アーション 検討事業に 要した経費 99,999,999 9 9,999,999 - - - - - - - -	の境度又は実施 シミユレーシ シミユレーシ 	権の設定」(決 用:■ン】をご祥 前の設定」(決 に 前の設定)(注 をご祥 自己負担額 (※1)	 ・ ・ ・	を ダ	ウンロー 新状況です。 新 新 新 第 の 事業 の 一 「 い 「 い 「 い し 」 い の 一 い し い し い し い し い し い い い い い い い い い し い し い い い の い い い し い し い い い い い し い い い い の し 事業 し い 二 「 い し い し 二 い し い 二 い の 一 い 日 い し い し い し い し い し い 二 い し い ま 、 い い こ い し い こ い 二 い 二 い 二 い い い い い い い い い い い い い	ドします。 本年度までの補 助事業の事業の 額 (※ 2)	D C E的颜 : i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	所要経費の准参 D 本年度までの補 助募業の募美化 伝録	E 夏 学研付道 	財産処分 財産処分時の 予定特の額 (※ 3)	 事業/ Excel 目曝未達時の 補助金の返還 予定課 	20状況報告ショ ファイルダウ 前年度までの 新年度まで の 累計納何返 (※ 4)	ミュレーショ ンロード (集) イ ・ ・ ・ ・

事業化状況報告シミュレーションは、本システムで登録された内容に基づき、表示されます。 補助金額未確定(実績報告未承認または未提出)の場合は未確定のメッセージを表示し、事業化状況報告シミュレーションの内容

は表示されませんので、補助金額確定後にご確認ください。

ダウンロードした Excel ファイルを開くと、本システムに登録されている実績報告の内容(補助事業に要した経費や補助 金確定額)、前年度までの事業化状況報告の内容(本年度の入力を行えば本年度の内容も)および財産処分申請の内 容等が入力された状態になっています。

本システムに登録されたデータ部分 しまう可能性があり、正しい計算ができなくなりますので、編集は行えないようにしています。



黄色いセルの空欄箇所に売上額等の予想値を入力すると、収益納付額等が自動で計算されます。 (当年度の収益納付額だけでなく、補助事業終了年度の5年後までの収益納付額が計算できます。)

事業化状況報告シミュレーションは必須項目ではありません。 事業化状況報告シミュレーションで作成した Excel の添付は必要ありません。 試算用のファイルですので、入力したデータを本システムに取り込む(インポートする)ことはできません。



事業化状況報告の登録フローについて

事業化状況・知的財産権報告書の①事業化状況及び②知的財産権等を登録します。さらに、事業化状況等の実態把握調 査票の③現在の状況及び④製品等情報を登録して、⑤本年度納付額を確認して、⑥損益計算書等を登録し、最後に⑦文 書発信年月日登録(報告書印刷)という流れになります。

※ 入力がされていない項目は、「未入力」と表示されます。

- ※「未入力」項目があると以降の項目の登録ができません。①から順番にご入力ください。
- ※ 登録(報告)された内容により、入力不要な項目については、「なし」と表示され、次の項目の入力に続きます。
- ※ 入力が完了した項目には、登録した年月日が自動的に表示されます。一度登録したデータを修正したい場合は、 その年月日をクリックしてください。



事業化状況・知的財産権報告に必要な追加報告用エクセルについて

NEW

事業化状況・知的財産権報告に必要な追加報告用エクセルについて

2023 年 6 月 15 日より事業化状況・知的財産権報告につきまして、補助事業の実施による効果をより正確に把握するため、報告事項の追加を行いました。事業化状況報告と同時に、事業化状況報告システム上で「事業化状況・知的財産権報告の追加報告用エクセル.xlsx」をダウンロードし、ご提出ください。

メインメニュー⇒「インフォメーション」⇒「事業化状況・知的財産権報告の追加報告用エクセル」」より「事業化状況・知的財産権報告の追加報告用エクセル.xlsx」をダウンロードします。

事業	再構築補助金	រ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙
知らせ		
023年06月16日 「事業化状況・知的則	産権報告」に必要な追加報告用エクセルを下記インフォメーションに格納しました。	
23年03月16日 「財産処分承認申請」	および「納付書出力」機能をオープンしました。	
ンメニュー		
▼ 報告書・申請書	以下の報告・申請等を行うためのシステムの利用に関して、応募申請時に同意いただきました「電子申請システム利用規約」が利用者に適用されます。なお、当該利用規約は、令和4年8月3 正されましたので、最下部に表示されている「利用規約」をクリックし、今一度、内容をご確認ください。	90日に
事業化状況・知的財産権報告	事業化状況・知的財産権報告書(様式第13と様式第13の別紙)の入力を行います。	
財産処分承認申請	取得財産管理台帳(様式第7)に記載された財産について、財産処分承認申請書(様式第12-1)および財産処分報告書(様式第12-3)・(様式第12-4)の入力を行います。	
補助事業完了後中止(廃止)届出	補助事業完了後の事業計画の中止(廃止)届出書(様式第14-1)の入力を行います。	
▼ 納付書出力		
納付書出力	納付書の出力を行います。	
▼ インフォメーション		
事業化状況報告操作マニュアル	事業化状況報告機能の操作マニュアルをダウンロードします。	
財産処分操作マニュアル	財産処分機能の操作マニュアルをダウンロードします。	
<u>捕助事業完了後中止(廃止)届出操作マ ニュアル</u>	補助事業完了後中止(廃止)届出機能の操作マニュアルをダウンロードします。	
事業化状況・知的財産権報告の追加報告用エクセル	事業化状況・知的財産権報告に必要な追加報告用エクセルをダウンロードします。	
	11 ¹	

「事業化状況・知的財産報告の追加報告用エクセル」をクリックします。

② 提出いただく決算書を基に注意事項・記入例のシート内容を確認しながら様式の各項目を入力します。

提出方法に関する注意事項

1. 提出先: Excelファイルは、事業化状況報告システムの「追加報告用エクセルデータの登録」欄より提出してください。

2. 提出データ形式: Excel形式のままご提出ください。

3. 記入済みファイルの保管:本Excelファイルは、次回以降の事業化状況報告時にも提出を求める可能性がございますので、次回の事業化状況報告時まで、本入力済みExcelファイルを保管して

<u>入力方法に関する注意事項</u>

- ※項目別の注意事項、記入例は「注意事項・記入例」シートをご確認ください。
- 「注意事項・記入例」シートへのリンク
- 1. 入力情報:希望的数値ではなく、実績に基づいた数値を入力してください。
- 2. 入力項目:オレンジ色背景のセルのみ入力ください。前段までの入力内容に応じてグレーアウトされたセルは入力不要です
- 3. 入力制御:一部のセルでは、「整数のみ」「プルダウンの回答のみ」等の入力条件が設けられています。入力してもオレンジ色の背景色が消えない場合は、正しく入力できていない可能性があります。 4. カンマ:3桁区切りカンマが自動的に表示されますので、手動でカンマの入力は不要です。
- 基礎情報 企業名 法人番号/個人事業主管理番号 決算年月(補助事業終了(予定)日の属する) 分析用追加収集データ 単位 補助事業終了年度 補助事業終了年度の1年後 補助事業終了年度の2年後 販売管理費 企業全体の実績 円 営業外収益 (金融収益) (損益計算書(P/L)項目) E 営業外収益(雑収入) H 営業外費用(支払利息) H 税引き前当期純利益 Щ 企業全体の実績 流動資産 Щ (貸借対照表(B/S)項目) 固定資産 ш 有形固定資産 PH 有形固定資産(土地のみ) E 無形固定資産 F 流動負債 Ē 固定負債 円 純資産 P 補助対象事業の実績 研究開発費 H 補助金を活用した設備・施設の有無 その他効果 補助金を活用した設備が稼働した時間 時間 補助金を活用した設備が本来稼働するべき時間 時間 従業員情報 事業場内最低賃金 円 最低賃金+30円以内で労働している従業者数 ᆺ 人月 従業者数(補助対象事業) 正社員数 人

※注意事項・記入例のシート内容

提出方法に関する注意事項

- 1. 提出先: Excelファイルは、事業化状況報告システムの「追加報告用エクセルデータの登録」欄より提出してください。
- 2. 提出データ形式: Excel形式のままご提出ください。
- 3. 記入済みファイルの保管:本Excelファイルは、次回以降の事業化状況報告時にも提出を求める可能性がございますので、次回の事業化状況報告時まで、本入力済みExcelファイルを保管していただくことを推奨します。

入力方法に関する注意事項

- 1. 入力情報:希望的数値ではなく、実績に基づいた数値を入力してください。
- 2. 入力項目:オレンジ色背景のセルのみ入力ください。前段までの入力内容に応じてグレーアウトされたセルは入力不要です 3. 入力制御: 一部のセルでは、「整数のみ」「ブルダウンの回答のみ」等の入力条件が設けられています。入力してもオレンジ色の背景色が消えない場合は、正しく入力できていない可能性がありますので、再度入力内容をご確認ください。 4. カンマ:3桁区切りカンマが自動的に表示されますので、手動でカンマの入力は不要です。 記入例 注意事項 基礎情報 企業名 事業再構築株式会社 補助金申請時と同一の正式名称を記載。 法人番号/個人事業主管理番号 ABCDRF012 事業化状況報告システムに登録されている番号を転記。 決算年月(補助事業完了(予定)日の属する) 事業化状況報告システムから、該当年月を転記。「YY/MM」の形式で記載。(例:2022年12月の場合→22/12) 22/12 分析用追加収集データ 補助事業終了年度 ※上記「決算年月(補助事業完了(予定)日の属する)」の入力内容に合わせて、該当期間が表示される。 企業全体の実績 販売管理費 ¥150,000,000 事業化状況報告システムに提出済み・今回提出する損益計算書に記載の金額を各年度ごとにそのまま転記。 円 (損益計算書(P/L)項目) 営業外収益 (金融収益) **P** ¥3.000.000 営業外収益(雑収入) E. ¥3.000.000 営業外費用(支払利息) B ¥3.000.000 税引き前当期純利益 E ¥3.000.000 企業全体の実績 事業化状況報告システムに提出済み・今回提出する貸借対昭表に記載の余額を各年度ごとにそのまま転記。 流動資産 E ¥200,000,000 (貸借対照表(B/S)項目) 固定資産 円 ¥500,000,000 有形固定資産 円 ¥430,000,000 有形固定資産 (土地のみ) ¥100,000,000 m 円 ¥30,000,000 無形固定資産 流動負債 円 ¥200,000,000 固定負債 円 ¥200,000,000

③ 入力した Excel ファイルを事業化状況報告システムの⑥損益計算書等「追加報告用エクセルデータの登録」へ Excel 形式のまま添付します。

10 日本には、「「日本にない」」「「日本にない」」」「「日本にない」」」「日本にない」」」「日本にない」」」「日本にない」」」「日本にない」」」「日本にない」」「日本にない」」」 「日本にない」」」「日本にない」」」 「日本にない」」」「日本にない」」」 「日本にない」」」「日本にない」」」 「日本にない」」「日本にない」」」 「日本にない」」「日本にない」」 「日本にない」」」 「日本にない」」 「日本に			吉 業化学の 加め時	连接却生皇	吉 世/小比闪空,不完然	「「「「「「」」「「」」			0.+
	年度	入刀 状況	①事業化状況	^{生 椎 靴 口 音} ②知的財産権等	事業化状況等の実態③現在の取組状況	400 推詞且示 ④製品等情報	⑤本年度納付額	⑥損益計算書等	②又書発信年月日 (報告書印刷)
FB1 ILBART BE BEN JOI FA A DI SCHUNDURST. Start SCHUNDURST. START BE BEN JOI FA A DI S	補助事業終了年度 (9999年99月~9999年99月)	入力中	<u>9999年99月99日</u>	<u>9999年99月99日</u>	<u>9999年99月99日</u>	<u>9999年99月99日</u>	<u>9999年99月99日</u>	<u>未入力</u>	
Itability Bis Biolo (RAD) Bolovous Bis Itability Bis				4	[順1]				
Status and					「損益計算書	「・「未入力	」をクリックしま	す。	
					※①~⑤が	全て入力されて	からの登録とな	います。	
The state of									
	事	業再構	構築補助金					0000	
JALIAN E IMPRING MAD Julian E									
1 1000 1055 0 00000 4.45 0(2.452 10.26000) 000000000000000000000000000000000000	損益計算書等登録			(9)拍毌且首章 :	- 田平!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!	豆球唯能 豆球元]			
1 00000 0.4849(0.4812080) 00000000 1 0000000 0000000 0000000 00000000 1 0000000 0000000 0000000 00000000 00000000 1 0000000 0000000 0000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 00000000 0000000000000 0000000000000000000 000000000000000000000000000000000000	都道府県		000		受付番号		x000000000x-x00x		
1 000000000000000000000000000000000000	補助事業者名		0000		法人番号/個人事	業主管理番号	x00000000X		
第200 第200 第200 第200 第200 第200 第200 第200 1000000000000000000000000000000000000	住所 (把当者名)		00000		事業計画名 電話委員(担当	苦香紅母母) 	000000	29999]	
1 NALEARATYCE (199041903) 1 NALEARATYCE (199041903) (19904188)	事業類型	i	画常枠		申請者区分			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
I SASHDAGNOBI Service III Package IIII Package IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	年度	-	捕助事業終了年度 (9999年99月	~9999年99月)					
I 供給付用素の合給 文の化物で 回 文の化物で 回 文の化物で 「 200000 (回)									
1 100000000 27404881 (#READURD) 27404881 (#READURD) 27404881 (#READURD)	「根本社営事業の改得」								
ファイルを取く目的になる。 ファイルを取く目的になる。 ドスはない、されていてを見まします。 ファイルを取く目的になる。 「名信が聞きないのうかの「ひゃを見まします。 ファイルを取く目的になる。 「お信言なの合語 ファイルを取く目前になる。 アメルを取べています。 ファイルを取く目前になる。 「お信言なの合語 ファイルを取く目前になる。 アメルの取べています。 ファイルを取く目前になる。 「お信言なの合語 ファイルを取く目前になる。 アメルの取べています。 ファイルを取り、 「お信言なの合語 ファイルを取り、 アメルの取べています。 アメルの取べています。 アメルの取べています。 アメルの取べています。 アメルの取り、またんが、やりでを見着します。 アメルの取べています。 アメルの取り、またんが、やりでを見着します。 アメルル取べています。 アメルの取り、またんが、やりでを見着します。 アメルル取べています。 アメルルの取り、またんが、やりでを見着します。 アメルル形式は目的にいます。 アメルルの取り、またいます。 アメルル取べています。	頃位計算音寺の豆琢								
	ファイル添付 <mark>必須</mark> 形式は聞いませんが、PDFを推奨しま	d.		ファイル	を選択 選択されていません				
ままたがはなどのままま フイルを通常 第74からないが、PCPを増強します。 「労働者名海の登録 ライルの意図 フイルを通常、第74からない、PCPを増強します。 「飲食合体の登録 ライルの意図 フイルを通常、第74からない、PCPを増強します。 アイルの回び アイルを調査 アイルの回び アイルの通知、客たわたいません アメールの選択者の登録 アイルの選択者のといません アメールの選択者をクリックし、入力したをExcel ファイルを選択します。 アイル形式は Excel 形式のまま素添付します。 認知能自用エクセルデータの登録 フィイルを調査 アメール形式は Excel 形式のまま素添付します。 アメールを認知 アメールを認知者のたいません アメール形式は Excel 形式のまま添付します。	「竹供売」四十五四八日								
マイルを留置 マイルを留置 オンペルを留置 オンペルを目的 オンペルを用 オンペル オンペル オンペル オンペル <td>貝佰刈照表の登録</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	貝佰刈照表の登録								
1 労働名名湯の登録 フイル海信 (2) アイル海信 (2) アイル (2) 原告代ないていない事業者像がはたいないない事業者像は大作などのならることなどいた (2) アイル (3) <	ファイル添付 必須 形式は問いませんが、PDEを推復しま	- 7		ファイル	を選択 選択されていません				
学校編名編の登録 アイル経営(語) アイル協営(語) アイル協営(語) アイル協営(語) アイル協営(語) アイル協営(語) アイル協営(語) アイル協員)	Manalation of Chord () by Clear Or	. 7 0							
予想者名物の登録 アイル場望 (1) 「武台橋の登録 アイル場望 (1) アイル場 (1) アイル (1) <									
アー化多数 [1] アナイルを留置) 副Pされていません ドズ(公園・菜はんが、POFを増良します。 アナイル参加[1] 「日金台板の登録 アナイル参加[1] アナイル参加 [2] アナイル参加[2] アナイル参加 [2] アナイルを選択] 第二次日本の参加 [4] アナイル参加[2] アナイル参加 [2] アナイルを選択] アナイル参加 [2] アナイルを選択] アナイル参加 [2] アナイルの選択] アナイルの選択] アナイル・形式(は Excel アナイルを選択します。 ドズ(公園・ませんが、POFを増良します。 アナイル形式(は Excel 形式のままま添付します。 「注加報告用エクセルデータの登録 アナイルを選び アナイル参加 アナイルを選び アナイル参加 アナイル参加[1]	労働者名簿の登録								
kulterviet KAVA, PDP 2849 1843 jord A Series jord A S	ファイル添付 必須			ファイル	を選択 選択されていません				
する台格の登録 フイルた町 20 フィルた車田 単にされていません 水式用し、まさんが、PDFを増集します。 アイルを増用 単にされていません 型造原価報告書を作成していない事業者前に非作成であることを起いた需領 (再ご) 手順 2 予パル時の 20 アイルの選択 をクリックし、入力した Excel ファイルを選択します。 シイル場の 20 アイルの選択 をクリックし、入力した Excel ファイルを選択します。 注加器は用エクセルデータの登録 アイル形式は Excel 形式のまま添付します。 シイル87 アイルを運用 2010 アイルの選択 たいません アイルド式は Excel 形式のまま添付します。	形式は向いませんか、PDFを推奨しま	:9.							
子会台級の登録 アイル振想 (20) 来式は用いませんが、PDFを推奨します。 型塩原価報告書の登録 アイル原列 (20) アイル原列 (20) アベル振測 (20) アベル振列 (20) アベルトカ アベルトカ アベルトカ アベルトカ アベルトカ									
ファイルを留 マノルを継承 副やされていません 緊急原価報告書の登録 アイルの図 アイルの付加 アイルを増集します。 「販売費及び一級管理費明編表 (内訳)の登録 アイルの選択 アイルの図 アイルの選択 形式点側いませんが、PDFを推奨します。 アイルトガン 「読売費及び一級管理費明編表 (内訳)の登録 アイルの選択 アイルの図 アイルトが式は Excel アイルを選択します。 「注加報告用エクセルデータの登録 アイル形式は Excel 形式のまま添付します。 アイルのま会員ください、 アイルと継承	賃金台帳の登録								
RtdaffurateLady, PDFを推奨します。 型造原価報告書の登録 フィルぶ付 82 変通価報告書の作成していない事業者様は未作成であることを記した書類(書が、 形式は聞いませんが、PDFを推奨します。	ファイル添付 🔌 額			ファイル	を選択 選択されていません				
製造原価報告書の登録 アイル多付 Ø 製造原価報告書の発信していない事業名様は未作成であることを記した貴娟(貴式 形式は問いませんが、PDFを推奨します。 販売費及び一般管理費明細表(内訳)の登録 アイルの選択 形式は問いませんが、PDFを推奨します。 アイルの選択 形式は聞いませんが、PDFを推奨します。 ジェイルの理想 2011 ジェクセルデータの登録 アイルのまま登録ください。	形式は問いませんが、PDFを推奨しま	す。							
製造原価報告書の登録 アイル添付 (20) 整造原価報告書を作成していない事業者様は未作成であることを起した書類(書本) 形式は用いませんが、PDFを推奨します。 販売費及び一般管理費明細表(内訳)の登録 アイル添付 (20) 形式は周いませんが、PDFを推奨します。 プアイル添付 (20) 形式は周いませんが、PDFを推奨します。 プアイル添付 (20) 「加報告用エクセルデータの登録 ショイル添加 ファイルを選択 アクイル添加 エクセレのまま登録ください。									
ファイル添付 図2 アメリンを継承 継続されていません ※読券電報告書を作成していない事業者様は未作成であることを起した書類(書本) 形式は開いませんが、PDFを推奨します。 手順 2 I 販売費及び一般管理費明編表(内訳)の登録 アイルの選択 アイル添付 図2 アイルの選択 R式は聞いませんが、PDFを推奨します。 アイルの選択 L 追加報告用エクセルデータの登録 アイルを選択 アイルのまま登録ください。 アイルを継承 アイルあまま登録ください。 アイルを継承	製造原価報告書の登録								
医売費及び一般管理費明細表(内訳)の登録 ファイルの選択をクリックし、入力した Excel ファイルを選択します。 アイルの選択をクリックし、入力した Excel ファイルを選択します。 アイルの選択をクリックし、入力した Excel ファイルを選択します。 アイル形式は Excel 形式のまま添付します。 アイル形式は Excel 形式のまま添付します。 アイルの選択 マクイルを選択 アイルを選択します。	ファイル添付 🗞			Land M	を選択 選択されていません				
I 販売費及び一級管理費明細表(内訳)の登録 ファイルの選択 アイルの選択 をクリックし、入力した Excel ファイルを選択します。 ※ ファイル形式は Excel 形式のまま添付します。 追加報告用エクセルデータの登録 アイル約 アイル約 エクセルのまま登録ください。	製造原価報告書を作成していない事業 形式は問いませんが、PDFを推奨しま	(者様は未作成 す。	であることを記した書類(書	팩 手順 2					
販売費及び一般管理費明細表(内訳)の登録 ファイルの選択 アイルの選択 をクリックし、入力した Excel ファイルを選択します。 形式は潤いませんが、PDFを推奨します。 アイル形式は Excel 形式のまま添付します。 追加報告用エクセルデータの登録 アイルを選択 アイルの満転 アイルを選択 アイルを選択 アイルを選択します。									
取売資及び一級管理理明期表(内訳)の登録 ファイルの選択 シァイルの浅切(30) アイルの選択 形式は開いませんが、PDFを推奨します。 アイル形式は Excel 形式のまま添付します。 追加報告用エクセルデータの登録 アイルを選択します。 シァイル参加 ファイルを選択します。 ファイル形式は Excel 形式のまま添付します。 アイルを選択します。 ファイル形式は Excel 形式のまま添付します。 アイルを選択します。 アイル形式は Excel 形式のまま添付します。 アイルを選択します。									
ファイル添付 図20 ※ ファイル形式は Excel 形式のまま添付します。 送加報告用エクセルデータの登録 2アイル添加 ファイル添加 2アイル添加 エクセルのまま登録ください。 2アイル添加	販売費及び一般管理費明細書	辰 (内訳) (の登録	ファイノ	レの選択 <mark>をクリッ</mark>	クレ、入力した	Excel ファイルる	を選択します。	
ルウルはHBV 45 CAUX F DF 2 / 1 AP AP A A A A A A A A A A A A A A A A	ファイル添付 必須	*		× ¬-		。 ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・	そけし ます		
追加報告用エクセルデータの登録 ファイルを選択 選択されていません ファイルを選択 選択されていません エクセルのまま登録ください。	形式は聞いませんか、PDFを推奨しま	9.		× 25	TIN BILLA EX		ふいしより。		
追加報告用エクセルデータの登録 ファイル添付 ファイル添付 ファイルを選択 選択されていません エクセルのまま登録ください。 マクマールを選択 選択されていません	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
- ファイル添付 エクセルのまま登録ください。	追加報告用エクセルデータの	D登録			7				
エクセルのまま登録ください。	ファイル添付		• *	ี วิราม	を選択 選択されていません				
	エクセルのまま登録ください。								

④ システムでの報告完了と同時に提出完了となります。

3-3.「①事業化状況」を登録する

事業化状況を登録します。



3-4.「②知的財産権等」を登録する

前頁で登録した事業化状況での「知的財産権等の譲渡又は実施権の設定」の有無に関わらず、本事業で開発した技術等や本事業で他社から取得した知的財産権等(取得財産等管理台帳に記載された財産)を活用して、補助事業者様自ら出願(取得)した知的財産権等がある場合は、入力してください。(前回までの報告で出願中となっていたものを取り消した場合を含みます。)

- œ	入力	事業化状況・知的財	İ產権報告書	事業化状況等の実態技	巴握調査票	①本在底纳研究	《语光叶英事符	⑦文書発信年月日
	状況	①事業化状況	②知的財産権等	③現在の取組状況	④製品等情報	③本平成約171祖	しば 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(報告書印刷)
間事業終了年度 (0000年00日、0000年00日)	入力中	<u>9999年99月99日</u>	未入力			手順 1		
(3333433/1~3333433/1/			÷					
				「知的	材産権等」の	「未人力」をクリ	<i>りック</i> します。	
知的財産権等報告	i							
都道府県		000		受付番号		>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	X-XXX	
補助事業者名		0000		法人番号/個人	、事業主管理番号	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>		
住所		000000		事業計画名		000000	(00000000)	
事業類型		00000 (00000) 通常枠		申請者区分		99999999999	(99999999999)	
年度		補助事業終了年度(9999	年99月~9999年99月)					
知的財産権等の取得	状況							
					+		Benti (A o /	
					+		取消し寺 01半	
累計件数 ※報告対象年度毎の出願・即	収得件数では	^{山頭中 14年} なく、交付決定から報行	告対象年度終了時点ま	取得済み 04 でに出願中・取得済みの名	全件数を表示			
 ^{異計件数} ※報告対象年度毎の出願・1 (加的財産権等一覧) 	牧得件数 では	¹¹⁴¹ なく、交付決定から報行 1~ 1/1名	告対象年度終了時点ま 中中(1/1ペー	取得済み 0f でに出願中・取得済みの3	2件数を表示			
 菜前件数 菜載告対象年度毎の出願・見 知的財産権等一覧 削除 種類 	仮得件数では 出願日	¹¹⁶⁹⁹⁴⁷ 144 なく、交付決定から報 1~ 1/14	告対象年度終了時点ま 中中(1/1ペー 日 田 単年 半年 (1/1ペー 年 年 年 中 (1/1ペー 年 年 年 年 年 年 日 (1/1ペー 年 日 (1/1ペー 年 日 (1/1ペー 日 (1/1ペー 日 (1/1ペー) 日 (1/1ペー 日 (1/1ペー) (1/1ペー) 日 (1/1ペー) 日 (1/1ペー) 日 (1/1ペー) 日 (1/1ペー) 日 (1/1ペー) 日 (1/1ペー) 日 (1/1ペー) 日 (1/1ペー) (1/1ペー) 日 (1/1ペー) (1/1ペー	取得点の 0代 でに出願中・取得済みの3 告対象年度毎の日 了時点までに出願	^{在件数を表示} 出願・取得件 領中・取得済 <i>る</i>	数ではなく、交付 みの全件数を表	付決定から報告 そうします。	, 対象年度
 累計件数 ※報告対象年度毎の出願・負 知的財産権等一覧 創除 通販 種類 例除 特許権 	<mark>収得件数では</mark> 出顔日 9999年99月	^{111日} なく、交付決定から報告 1~ 1/1件 29日	告対象年度終了時点ま 中中(1/1ペー 1 出願輩 000000	町得済み 06 でに出願中・取得済みの3 告対象年度毎の出 了時点までに出願 0000	詳細数を表示 出願・取得件 領中・取得済 <i>る</i>	数ではなく、交付 その全件数を表	付決定から報告	古対象年度 ^{出願中}
 果計件数 ※報告対象年度毎の出願・負 知的財産権等一覧 創除 種類 削除 種類 削除 特許権 	以得件数では 出題日 9999年99月:	¹¹¹ なく、交付決定から報 1~ 1/1件 99日	告対象年度終了時点ま 中中(1/1ペー 1 出願語: 000000		Ě件数を表示 出願・取得件 頃中・取得済 <i>る</i>	数ではなく、交付 みの全件数を表	付決定から報告	云対象年度 ^{出願中}
 梁計件数 和的財産権等一覧 御除 種類 御除 特許権 	戦得件数では 出願日 9999年99月:	^{11日} なく、交付決定から報 1~ 1/1代 ^{29日} 事業化状況一覧へ	告対象年度終了時点ま 中中(1/1ペー 工 田 単 単 日 (1/1ペー 年 年 年 (1/1ペー 年 日 (1/1ペー 年 (1/1ペー 年 (1/1ペー 年 (1/1ペー 年 (1/1ペー 年 (1/1ペー (1/1))) (1/1ペー (1/1))) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1)) (1/1))	取得済み 0f でに出願中・取得済みの3 吉対象年度毎の日 了時点までに出願 00000 知的財産権等の追加	在件数を表示 出願・取得件 負中・取得済。 ③現在の即	数ではなく、交付 その全件数を表 ^{知状況登録画面へ進す}	付決定から報告 そ示します。	云対象年度 ^{出願中}
 菜計件数 ※報告対象年度毎の出版・負 知的財産権等一覧 削除 種類 闸除 特許権 	<mark>敗得件数では</mark> 出邸日 9999年99月4	¹¹¹ なく、交付決定から報 1~ 1/1代 99日 事業化状況一覧へ 手順 2	告対象年度終了時点ま 中中(1/1ペー 1 出題至 0000000	取得済み 0f でに出願中・取得済みの3 告対象年度毎の日 7時点までに出願 0000 知的財産権等の追加	E件数を表示 出願・取得件 電中・取得済 <i>る</i> ③現在の取	数ではなく、交付 みの全件数を表 組状況登録画面へ進む	付決定から報告	云対象年度 ^{出願中}
梁計件数 :: :: :: : <	収得件数 では 出顔日 9999年99月:	The second se	告対象年度終了時点ま 中中(1/1ペー 1 出願輩 0000000	取得点か 0f でに出願中・取得済みの3 告対象年度毎の日 了時点までに出願 0000 知的財産権等の追加	注件数を表示 出願・取得件 夏中・取得済 ③現在の	数ではなく、交付 その全件数を表 組状況登録画面へ進む	付決定から報告 そ示します。 ♪	5対象年度 ^{出願中}
 菜詰件数 菜載告対象年度毎の出願・負 知的財産権等一覧 削除 種類 削除 種類 削除 特許権 	松得件数では 出願日 9999年99月:	¹¹¹¹ なく、交付決定から報 1~ 1/1代 99日 事業化状況一覧へ 手順 2 次頁の登録	告対象4度終了時点ま F中(1/1ペー 1 単原語 0000000 展る	取得点の 0f でに出願中・取得済みの3 告対象年度毎の日 了時点までに出願 0000 知的財産権等の追加 知的財産権等が	E件数を表示 出願・取得件 負中・取得済る ③現在の単 一覧表示され	数ではなく、交付 その全件数を表 ^{組状況登録画面へ進す} います。	付決定から報告 ₹示します。	5.対象年度 ^{出願中}
緊討任数 : </td <td>☆得件数では 出励日 9999年99月:</td> <td>¹¹¹¹ なく、交付決定から報 1~ 1/1代 99日 事業化状況一覧へ 手順 2 次頁の登録</td> <td>告対象年度終了時点ま F中(1/1ペー 1 出頭語: 0000000 戻る</td> <td>取得演み 0f でに出願中・取得済みの3 告対象年度毎の比 7時点までに出願 00000 知的財産権等の追加 知的財産権等が</td> <td>E件数を表示 出願・取得件 領中・取得済<i>る</i> ③現在の聞 一覧表示され</td> <td>数ではなく、交付 かの全件数を表 ^{組状況登録画面へ進せ} います。</td> <td>付決定から報告 そ示します。</td> <td>云対象年度 ^{出願中}</td>	☆得件数では 出励日 9999年99月:	¹¹¹¹ なく、交付決定から報 1~ 1/1代 99日 事業化状況一覧へ 手順 2 次頁の登録	告対象年度終了時点ま F中(1/1ペー 1 出頭語: 0000000 戻る	取得演み 0f でに出願中・取得済みの3 告対象年度毎の比 7時点までに出願 00000 知的財産権等の追加 知的財産権等が	E件数を表示 出願・取得件 領中・取得済 <i>る</i> ③現在の聞 一覧表示され	数ではなく、交付 かの全件数を表 ^{組状況登録画面へ進せ} います。	付決定から報告 そ示します。	云対象年度 ^{出願中}
梁討件数 :: :: :: :	収得件数 では 出顔日 9999年99月:	^{11日} なく、交付決定から報 1~ 1/1仟 99日 事業化状況一覧へ 手順 2 次頁の登録 ● 出願中・	E対象年度終了時点ま E中(1/1ペー 1 単時番号 0000000 戻る	取得演み 0f でに出願甲・取得済みの3 告対象年度毎の日 了時点までに出願 00000 知的財産権等の追加 知的財産権等があ	 E件数を表示 出願・取得件 頃中・取得済<i>а</i> ③現在の取 一覧表示され うる場合 	数ではなく、交付 その全件数を表 ^{組状況登録画面へ進む} います。	付決定から報告	5対象年度 ^{出願中}
菜計件数 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	松得件数では 出顔日 9999年99月:	^{Ⅲ頭中 1} 件 なく、交付決定から報 1~ 1/1件 99日 事業化状況一覧へ 手順 2 次頁の登録 出願中 ⁴	E対象4度終了時点ま F中(1/1ペー 1 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単	取得点の 0f でに出願中・取得済みの3 告対象年度毎の日 了時点までに出願 00000 知的財産権等の追加 知的財産権等があ ロ的財産権等があ たりいたします	 E件数を表示 出願・取得件 慎中・取得済る ③現在の間 一覧表示され うる場合 	数ではなく、交付 その全件数を表 ^{組状況登録画面へ進す} います。	付決定から報告	古対象年度 ^{出願中}
 第計件数 ※報告対象年度毎の出願・負 知的財産権等一覧 前除 種類 河除 特許権 	☆得件数では 出顔日 9999年99月	¹¹¹¹ 小く、交付決定から報 1~ 1/1代 99日 事業化状況一覧へ 手順 2 次頁の登録 出願中・ 知的財	E対象4度終了時点ま F中(1/1ペー 1 単顕語 0000000 東る が完了すると、 や取得済みの知 産権等の追加	取得消み 0f でに出願中・取得消みの3 告対象年度毎の日 7時点までに出願 00000 知的財産権等の追加 知的財産権等があ たクリックします。	Eff数を表示 出願・取得件	数ではなく、交付 みの全件数を表 組状況登録画面へ進せ います。	付決定から報告	六対象年度 ^{出願中}
	以得件数 では 出顔日 9999年99月:	mappen 14	E対象4度終了時点 E中(1/1ペー 1 単顕 単 の の の の の の の の の の の の の	取得消み 00 でに出願甲・取得消みの3 告対象年度毎の日 了時点までに出願 ○0000 知的財産権等の追加 知的財産権等がある たクリックします。 ロ的財産権等がある	 Efftysを表示 出願・取得件 頃中・取得済み ③現在の間 一覧表示され うる場合 にい場合 	数ではなく、交付 その全件数を表 ^{組状況登録画面へ進む} います。	付決定から報告	5 対象年度 ^{出願中}
累計件数 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	松得件数では 出顔日 9999年99月:	 (14) <	E対象 + 度終了時点 E 中(1/1ペ- 1 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 一 1 終 一 の の の の の の の の の の の の の	町得済み 0f こに出願中・取得済みの 古対象年度毎の 古時点までに出願 〇〇〇〇〇 知的財産権等があ たクリックします。 の的財産権等がな 面へ進む床クリッ	 Effective Effective Effective Effective <td>数ではなく、交付 その全件数を表 ^{組状況登録画画へ進せ} います。</td><td>付決定から報告</td><td>5対象年度 ^{出願中}</td>	数ではなく、交付 その全件数を表 ^{組状況登録画画へ進せ} います。	付決定から報告	5 対象年度 ^{出願中}
	山邸日 9999年99月	 エ 勝手 14 コ~ 1/14 コ~ 1/14 コ~ 1/14 エ 単業化状況一覧へ 手順 2 次頁の登録 出願中・ 知的財 出願中・ ③現在 	 E対象年度終了時点ま Et中(1/1ペー 1 単単 単単 000000 東3 が完了すると、 や取得済みの知 産権等の追加 や取得済みの知 の状況登録画面 の状況登録画面 	取得所有の 00 たご出願中・取得所有のの 古対象年度毎の日 了時点までに出願 ○0000 知的財産権等の追加 知的財産権等がある をクリックします。 の的財産権等がある たクリックします。 のの財産権等がある たクリックします。	 E件数を表示 出願・取得件: (3現在の町) 一覧表示され うる場合 たい場合 クします。 	数ではなく、交付 みの全件数を表 組状況登録画面へ進む います。	付決定から報告 ま示します。	武 対象 年度
	以得件数 では 出顔日 9999年99月:	mapping 144	 E対象年度終了時点ま Eth(1/1ペー 1 単時(1/1ペー 1 報告 総 000000 <	取得消みので ごご出願中・取得消みのご 告対象年度毎の出 了時点までに出願 のののの 知的財産権等の追加 知的財産権等がある たクリックします。 の的財産権等がある のの財産権等がある のの財産権等がある のの財産権等がある のの財産権等がある ののり財産権等がある のの日本等がある のの日本等がある のの日本等がある のの日本等がある のの日本等がある のの日本等がある のの日本等がある	 Efftysを表示 出願・取得件 頃中・取得済み ③現在の取 一覧表示され うる場合 ない場合 クします。 	数ではなく、交 かの全件数を表 ^{組状況登録画面へ進せ} います。	付決定から報告	山 原中

<「知的財産権等の取得状況」について>

本事業で開発した技術等や本事業で他社から取得した知的財産権等(取得財産等管理台帳に記載された財産)を活用して、補助事業者様自ら出願(取得)した知的財産権等のみについて入力してください。(前回までの報告で出願中となっていたものを取り 消した場合も含みます。)

知的財産権等報告登録	手順 3
	交付決定から報告対象年度終了時点までに出願・取得等した知的財産権等に
都道府県 補助事業者名	ついて、「取得状況」、「種類」、「出願日」、「出願番号」、「出願人」、「審査請求
住所	
事業類型	口」、「豆球番号」、「仅何内谷」、「哺号」をハカしまり。「山椒番号」、「豆球番号」
年度	は、ハイフンがあればハイフンも入力してください。
	※「取得状況」は、前回までに報告したものについても、必須で(毎回)入力。
一切的叶车提等和作中交	
知时財産惟寺報古内谷	王順人
	登録をクリックします。
出願番号》後漢	
出願人必須	
田豆崎永山 	登録確認画面が表示されますので、登録実行をクリックします。
	登録完了画面が表示されますので、続けて製品等を登録する場合は、
備考(注3)	
(注1) 種類欄には、特許権・実用新案権・意匠権	
(注2)外国特許の場合は、種類の先頭に出願国(出願国は特許庁HPのPCT加盟国一覧表でご	PCTルールに準拠したアルファベット2文字の国名表記とする。〕を入力してくださ 確認ください。
(注3)備考欄には、知的財産権等の取得に係る最	新伏況や、譲渡及び実施権設定の場合は、相手先(名称・住所・電話)及び条件(契約日・契約期間・金額等)をキャー
	事業化状況一覧へ戻る前面面に戻る

<知的財産権等一覧について>

知的財産権等の登録完了後は、以下のように登録情報が一覧表示され、修正・削除が行えます。



<知的財産権等報告内容について>

本事業で開発した技術等や本事業で他社から取得した知的財産権等(取得財産等管理台帳に記載された財産)を活用して、補助事業者 様自ら出願(取得)した知的財産権等のみについて入力してください。(前回までの報告で出願中となっていたものを取り消した場合を含 む。)

- 取得状況は、「出願中」⇒「取得済み」または「取消し等」など、状態が変わりうるため、前回までに報告したものについても、必須で(毎回)入力してください。
- 種類欄では、特許権・実用新案権・意匠権・商標権・著作権(著作権のうちプログラム著作権の場合は「著作権 P」とする。)等の種類 を選択してください。
- 外国特許の場合は、種類の先頭に出願国(PCT ルールに準拠したアルファベット2文字の国名表記とする。)を記入してください。
- 備考欄には、知的財産権等の取得に係る最新状況や譲渡及び実施権設定の場合は、相手先(名称・住所・電話)及び条件(契約日・ 契約期間・金額等)を具体的に記入してください。

事業化状況報告と併せて登録する損益計算書等を基に登録を行います。



事業化に関する状況は、報告対象期間内に確定した直近の決算数値を用いてください。

その為、個人事業主の場合、「(3)総売上高」は「雑収入」を含めた金額を入力ください。

個人事業主の場合、「営業利益」には「利子割引料+差引金額」、「営業外費用」には「利子割引料」の金額を入力ください。

※青色申告決算書(一般用)以外は科目名が異なる場合があります。同科目に該当する金額を入力ください。





補助金額未確定(実績報告未承認または未提出)の場合、補助金額は表示されません。補助金額確定後に再度ご確認ください。

3-6.「④製品等情報」を登録する

「補助事業の実施成果の事業化」を「事業化有り」(第1段階~第5段階)」とした場合や「知的財産権等の譲渡又は実 施権の設定」を「有」とした場合は、製品情報を入力してください。



製品等情報							
郑道应旧	000			哥付番号		XXX	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0000			法人番号/個人事業主管理番	号 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX		
	000000			事業計画名	000000		
代表者名(担当者名)	0000 (000	0)		電話番号(担当者電話番号)	9999999999 (99	999999999)	
事業類型	通常枠			申請者区分			
製品等情報登録 知的財産権設定等の顧渡または実施 果の他への供与(通常の製品等のP 力する場合を含む)	転権の設定及び成 N容を合算して入	※「知的現在 め、2023.6	・ の供 当項 い。	5月7月7年11日日本の日本である 日が追加されました。該 当項目が追加されました。該当する	か否かを区別する 当する場合、チェッ 場合、チェックを入れてく	ため、2023.6.6 より クを入れてくださ	
製品、商品、サービスの名称 💩		0000	-				
敷元並額、元上額) <mark>勝須</mark> 1個当たり原価		9,999,999	円 円				Į.
販売数量(売上数量) <mark>必須</mark>		99	個	← 単位を入力してください(例:個)		
		9,999,999	円				÷
補助事業に係る本年度収益額		9,999,999	円				

手順3

製品、商品、サービスごとに「製品等情報登録」と「原価算出 表」を入力します。 製品等情報として「製品、商品、サービスの名称」、当該事業に

おける「販売金額(売上額)」、「販売数量(売上数量)」、「原価 算出表」等を入力します。

(提出していただいた損益決算書等を基に算出してください。)

全業種、該当する欄にご入力ください。(製造業以外の方もご入力ください。) 原価報告書等を作成されていない場合はチェックボックスにチェックを入れてください 当年の補助事業の収益を計算するために最も適当な箇所へ原価をご入力ください。

NUMBER 2007-0000 CONSTRUM CONSTRUM <th>原価算出表</th> <th></th> <th></th> <th></th>	原価算出表			
Create 200-07-00 Create 201-07-07-07-07-07-07-07-07-07-07-07-07-07-			原価報告書等を	を作成されていない場合、チェックを入れて
Name <	東価報告書等の作成無し	※原価報告書等を作せ ✓	ください。	
Number Cit it i	〔日	当該事業の原価	「A.原材料費a	または売上原価」、「B.外注加工費」につい
비해외 20 99,999 UT (ださい。) UT (ださい。) UT (ださい。) 23月12月12日 9,999,999 UT (ださい。) UT (ださい。) UT (ださい。) 26月12日 9,999,999 9,999,999 UT (ださい。) UT (ださい。) 26月12日 9,999,999 9,999,999 UT (ださい。) UT (ださい。) 26月12日 9,999,999 9,999,999 UT (ださい) UT (ださい) UT (ださい) 26月12日 9,999,999 9,999,999 9,999,999 UT (ださい) UT (T	原材料費または売上原価		ては損益計算書	島の売上原価に計上されている場合に入
空空間した (四) 9,993,999 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	①期首棚卸高 必须	999,999	してください	
取売資义の一般管建資に計工している値の分入プレ ださい。 取売資义の一般管建資に計工している値の分入プレ ださい。 ごのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	②当期仕入高 <mark>必須</mark>	9,999,999		
Satisfies Soft Mu	原価算出表		<u></u> 販売賀及び一間 ださい。	受管理資に計上している他のみ入力してく
MinicipationOOO <t< td=""><td></td><td>※原価報告書等を作成され</td><td>こていない場合、チェッフェスルにくたこい。</td><td></td></t<>		※原価報告書等を作成され	こていない場合、チェ ッフェスルにくたこい。	
NEL National Section (Section (S	東価報告書等の作成無し	✓ 「A. 原材料費または売」	上原価」、「 B. 外注加工費 」は損益計算書の売 用費」は決算書類の販売費及び一般管理費に計上	上原価に計上されている場合は入力してください。 している価のみ入力してください
A. Mitageneration999,999999,999999,999일종제4, 유 학교99,999,99999,999,999영종, 영종, 99999,999,99999,999,999영종, 양종, 99999,999,99990,000,000성종, 영종, 99999,999,9990000000성종, 양종, 99999,999,9990000000(1) 100099,999,9990000000(2) 110099,999,9990000000(2) 11009,999,9990000000(2) 11009,999,9990000000(2) 11009,999,9990000000(2) 11009,999,9990000000(2) 110010000001000000(2) 110010000001000000(2) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000001000000(3) 110010000000100		当該事業の原価	原価総額	当該事業の原価算出根拠
비용법制 값 11993.999.999.99이용비소 값 19.999.9999.999.09이용비소 값 19.999.9999.999.09이용비용 값 19.999.9999.999.99이용비소 값 19.999.99000000이용비소 값 19.999.99000000이용 값 11000000이용 값 11000000이용 값 111이용 값 111	4. 原材料費または売上原価			000000
한해석 값 집 09,999,999999,9992 해석 값 집 0999,999999,9992 해석 값 집 0999,999,999999,9992 해석 값 집 0999,999,999999,9992 해석 값 집 0999,999,999999,999,9992 해석 값 집 0999,999,999999,999,9992 해석 값 집 0999,999,999999,999,9992 해석 값 집 0999,999,999999,999,9993 해석 값 집 0999,999,999999,999,9993 해석 값 집 0999,999,999999,999,9993 해석 값 집 0999,999,999999,999,9993 대 0999	①期首棚卸高 <mark>必須</mark>	999,999	9,999,999	
SARABER 2019,99,99999,999,999SARABER 2019,99,99999,999,999SARADE 2019,99,999000000SARADE 2019,99,999000000SARADE 2011000000SARADE 20111SARADE 20111<	②当期仕入高 必須	9,999,999	99,999,999	
····································	③期末棚卸高 <mark>必須</mark>	9,999,999	99,999,999	
B. Miking Page 9,999,999 999,999 000000 C. Mark Includie Includie Includie 0.6. D 20 Includie Includie Includie 0.6. Mark Includie	④当期原材料費または売上原価(①+② -③)計	9,999,999	99,999,999	
C. 개류적 Image: State	B.外注加工費 必須	9,999,999	99,999,999	000000
···································	C. 労務費			
여석태 역 환경 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이 이	①賃金 <mark>必須</mark>			
의해명하고 (아이이) 이이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) 이이 (아이이) <	②諸手当、福利厚生費 <mark>必須</mark>			
0. 熟品程度(防売費及び一般管理費を除く) 0. 電力程 径 0. 電力目	③当期労務費(①+②)計			
①本力点 必須 「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	D.製造経費(販売費及び一般管理費を除く)			
《철학 값 []]] []]] []]] (*/4 값 값 값 값 값 값 값 값 \chi x x x x x x x x x x x	①電力費 必須			
③修結者 孫列 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ <td>②燃料費 必須</td> <td></td> <td></td> <td></td>	②燃料費 必須			
④消耗品費 必須 「「「「」」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「」」 「」」 「「」」」 「「」」<	③修繕費 <mark>必須</mark>			
○保快料 必須 「「「「」」」」」 「」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」」 」 」 」 」 」 」 」	④消耗品費 <mark>必須</mark>			
	⑤保険料 必須			
⑦その他の軽責 必須 ○ <th< td=""><td>⑥減価償却費 必須</td><td></td><td></td><td></td></th<>	⑥減価償却費 必須			
• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	⑦その他の経費 <mark>必須</mark>			
E. 当期製造費用 (A + B + C + D) 99,999,999 999,999,999 999,999,999 F. 期首仕掛品棚卸高 必須 G. 期末仕掛品棚卸高 必須 H. 当期製品等製造原価または赤上原価 ((E + F) - G) 99,999,999 999,999,999 1. 販売費及び一般管理費 必須 99,999,999 999,999,999 1. 販売費及び一般管理費 必須 99,999,999 999,999,999 1. 販売費及び一般管理費 必須 99,999,999 999,999,999	8製造経費 (①~⑦) 計			
F. 期首仕掛品欄卸高 砂鸡 Image: Comparison of Com	E. 当期製造費用(A + B + C + D)	99,999,999	999,999,999	<i>"</i>
G. 期末仕掛品棚卸高 必須 99,999,999 999,999,999 1. 当期製品等製造原価または売上原価 ((E+F) - G) 99,999,999 999,999,999 1. 販売費及び一般管理費 必須 99,999,999 99,999,999 1. 販売費及び一般管理費 必須 99,999,999 99,999,999 1. 総原価 (H + 1) 99,999,999 999,999,999	F. 期首仕掛品棚卸高 <mark>必須</mark>			
H. 当期製品等製造原価または売上原価 99,999,999 999,999,999 999,999,999 ((E+F) - G) 99,999,999 99,999,999 000000 1. 販売費及び一般管理費 & 99,999,999 99,999,999 0000000 000000 1. 販売費及び一般管理費 & 99,999,999 99,999,999 999,999,999 0000000	G. 期末仕掛品棚卸高 <mark>必須</mark>			
I. 販売費及び一般管理費 &須 99,999,999 99,999,999 ○○○○○○ J. 総原価 (H + I) 99,999,999 999,999,999 ○○○○○○	H. 当期製品等製造原価または売上原価 ((E + F) – G)	99,999,999	999,999,999	
J. 総原価(H+I) 99,999,999 999,999	I. 販売費及び一般管理費 <mark>必須</mark>	99,999,999	99,999,999	000000
	J. 総原価(H + I)	99,999,999	999,999,999	
K・稀穀回菜型されは稀穀が売炊里 94 999 1 一個当たり原価 (1-K) 999,999 (円単位以下の場合には小数点3位が切り上げで毎日」ます。)	K. 総装道数重または総販売数量 <mark>必須</mark> 	999 999 (円単応N下)	の場合には小数点3位で切り上げて毎日します)	

当年の補助事業の収益を計算するために最も適当な箇所へ原価をご入力ください。

原価 当該事業の原価には 事業の原価算出根拠 _{原価報能} 力ください。	補助事業の原価(当言 に基づく金額)をご入	亥 原価総督 い場合、チェックを入れ: 、「B. 外注加工費」は は決算書類の販売費及び一般日本の 金額)を	頃には従来事業と補助事業の原価 算書、製造原価報告書等に基づく ご入力ください。
項目	当該事業の原価	原価総額	当該事業の原価算出根拠
A. 原材料費または売上原価			000000
①期首棚卸高 <mark>必須</mark>	999,999	9,999,999	
	9,999,999	99,999,999	
③期末棚卸高 必須	9,999,999	99,999,999	
 ④当期原材料費または売上原価(①+② −③)計 	9,999,999	99,999,999	
B. 外注加工費 <mark>必須</mark>	9,999,999	99,999,999	000000
C. 労務費			000000
①賃金 <mark>必須</mark>	9,999,999	99,999,999	
②諸手当、福利厚生費 <mark>必須</mark>	9,999,999	99,999,999	
③当期労務費(①+②)計	9,999,999	99,999,999	
D. 製造経費(販売費及び一般管理費を除く)			000000
①電力費 <mark>必須</mark>	999,999	999,999	
②燃料費 <mark>必須</mark>	99,999	999,999	
③修繕費 <mark>必須</mark>	9	9	
④消耗品費 <mark>必須</mark>	999,999	9,999,999	- ※ 原恤報告書寺を作成している場合
	999,999	9,999,999	」 は、「A.原材料賞よには元工原価」、
	999,999	9,999,999	」 ・D.까注加工賃」、・O 力務員」、・D 裂
	999 999	9 999 999	
	0.000.000	00.000.000	「期末什掛品棚知喜」「「販売盡及
	6667666676	000 000 000 89/888/888	
<u> し、当初表達員用(A+B+C+D)</u>	99,999,999	99,999,999	
 G. 期末仕掛品棚卸高 <mark>必須</mark>	99,999,999	99,999,999	してください。
H. 当期製品等製造原価または売上原価 ((E+F)-G)	99,999,999	999,999,999	
 I.販売費及び一般管理費 <mark>必須</mark>	99,999,999	99,999,999	000000
	99,999,999	999,999,999	
K. 総製造数量または総販売数量 必須	999		
L. 一個当たり原価(J÷K)	999,999 (日単位以下	の場合には小数点3位で切り上げて使用します。)	
(※1)A. 原材料費または売上原価は、	補助事業にかかる製造原価額	服告書をお持ちの事業者後は「原物料費」、	それ以外の事業者様は「売上原価」を入力してください。
	事業化状況一覧へ戻る	 前画面に戻る	登 録

原価算出表の項目は、事業化状況報告の報告内容として定めている項目となります。

※ 各経費項目毎に必須で入力してください(該当が無い場合でも「0」を入力)。

※ 原価算出表のみ、小数点第3位を切り上げています。

百価報生業等の作成毎日。		れていない場合、チェックを入れてください。 5 上面価」 - 「B、外注加工費」 け損益計算書の話	
	「Ⅰ、販売費及び一般管	空間では、1957年加工員「低原血計算目の方 管理費」は決算書類の販売費及び一般管理費に計」	している値のみ入力してください。
項目	当該事業の原価	原価総額	当該事業の原価算出根拠
A. 原材料費または売上原価 			000000
①期首棚卸高 <mark>必須</mark> 	000.000	0.009,999	
②当期仕入高 必須 			
③期末棚卸高 <mark>必須</mark> 	「当該事業の原価算出根	「拠」には、当該事業	
④当期原材料費または売上原値 - ③)計	の原価の算出根拠となる	5 具体的な 、内訳・計	
	算式や経費項目の金額。	、適正な理由を記載	000000
	してください。		000000
	また、光弦東業の原価が	「公車業費の全額を	
		「心ず木貝の並破と	
②諸手当、福利厚生費 <mark>必須</mark> 	超えることはありません。		
③当期労務費(①+②)計	※各項目ごとに当該事業	きの原価算出根拠の	
D. 製造経費(販売費及び一般管理	記載は必要です。		000000
①電力費 <mark>必須</mark>	※費目等の内訳について	ては金額まで入力く	
	ださい。		
	※数字には必ず単位を記	記載してください。	
③修繕費 <mark>必須</mark> 	【当該事業の原価算出株	観柳の記入例】	
④消耗品費 必須	計上かり(該当する全朝4		
	原恤総額×0%		
	当該事業売上比率〇%	×原価総額	
⑦その他の経費 <mark>必須</mark> 	月額賃金〇〇円×12か	月等	
⑧製造経費(①~⑦)計			
E. 当期製造費用(A + B + C + D)	כככקככנקככ	99,999	
F.期首仕掛品棚卸高 <mark>必須</mark>	99,999,999	99,999,999	00000
G.期末仕掛品棚卸高 <mark>必須</mark>	99,999,999	99,999,999	
H. 当期製品等製造原価または売上原作 ((E+F)-G)	₩ 99,999,999	999,999,999	
I.販売費及び一般管理費 <mark>必須</mark>	99,999,999	99,999,999	000000
J.総原価(H + I)	99,999,999	999,999,999	
K, 総設造数重または総販売数重 <mark>必須</mark> 	999,999 (円単位以)	下の場合には小数点3位で切り上げて使用します。)	
(※1) A. 原材料費または売上原	原価は、補助事業にかかる製造原価	報告書をお持ちの事業者様は「原材料費」	、それ以外の事業者様は「売上原価」を入力してください。
		f*	
順 4			登録
をクリックします。			

↓

登録完了画面が表示された後、次のステップへ進む場合は、

⑤本年度納付額画面へ進むをクリックします。

録した情報を削除する場合は、 除をクリックします。		「補助事業に係 の「 <mark>補助事業の</mark> されます。	系る本年度)事業化に	収益額」の に 係る本年	の合計は <mark>度収益</mark> 額	、「本年度納付 (B)」に自動表
<製品等情報一覧について>		ミーン 夜工、判	除が行うす	+		
表面 寺 旧和 の 豆 球 ご 」 夜 は、 以 下 の よ い 下 の よ い 下 の よ い 下 の よ い 下 の よ い 下 の よ い 下 の よ い 下 の よ い い い の よ い い い の よ い い い か い	- 豆 ¥米1月 + 10 77 2 設定及び成果の他への(る場合を含む) (※1)	(※2)	「ボガリ」たよ 1個当たり原価 (※3)	9 。 販売数量(売上数 量)(※ 4)	販売原価(X 5)	補助事業に係る本年度収 益額(※6)
削除 <u>2000</u> 🛛 🖸		9,999,999 9,999,999	999,999	99	9,999,999 9,999,999	9,999,999 9,999,999
		/				

3-7.「⑤本年度納付額」を確認する

「製品等情報」まで登録が完了しましたら「本年度納付額」を確認してください。

※差戻し等で③現在の取組状況、④製品等情報の修正を行った場合も再度確認をしてください。

	入力	事業化状況・知ら	的財産権報告者	事業化	状況等の実態把	握調査票	⑤本年度納付額	⑥損益計算書等	⑦文書発信年月
	状況	①事業化状況	②知的財産権	権等 ③現在	の取組状況(④製品等情報	0.1.1.2.1.1.1.2.	CIAMPIA C	(報告書印刷)
業終了年度 9年99月~9999年99	9月) 入力中	<u>9999年99月99日</u>	99999年99月	999日 9999年	<u> 99月99日</u>	9999年99月99日	未入力		
	手順1								
	۲٦	在度納付麵	」の「 キ み カ	をクロック 5	= -				
] 02 · 2(2) (2)]		G 7 0				
				_					
	-								
F年度納付 額	額								
都道府県		0000			受付番号		*****	-XXX	
補助事業者名		0000			法人番号/個人	「事業主管理番号」	XXXXXXXXXX		
住所		000000			事業計画名		000000		
代表者名(担当者名	 ኗ)	0000 (000)())		電話番号(担	当者電話番号)	99999999999 (9	99999999999)	
事業類型		通常枠			申請者区分				
 年度		補助事業終了年度	〔 (9999年99月~	~9999年99月)					
本年度納付客	額の確認								
本年度納付客	額の確認		в	∣c	D	Ē	F	G	(単位 : 円)
本年度納付客 補助事業に要し 補	預の確認 (す) (前))会確定額	補助事業の事業	B 補助事業の事業	C 控除額	D 本年度までの	E 補 基準納付額	F 前年度までの補	G 本年度納付額	(単位 : 円) 備考
本年度納付名 補助事業に要し た経費(税込	須の確認	補助事業の事業 化に係る本年度	B 補助事業の事業 化に係る本年度	. C 控除額	D 本年度までの 助事業の事業	E 種 基準納付額 化	F 前年度までの補 助事業の事業化	G 本年度納付額	(単位 : 円) 備考
本年度納付客 補助事業に要し た経費(税込 み)	須の確認 4 雨助金確定額	補助事業の事業 化に係る本年度 売上額	8 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額	C 控除額	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支	E 補 基準約付額 化 出	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の男 ^{当社414類}	G 本年度納付額	(単位 : 円) 備考
本年度納付客 補助事業に要し た経費(税込 み)	預の確認 車助金確定額	補助事業の事業 化に係る本年度 売上額	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額	C 控除額	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額	E 種 基準納付額 化 出	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額	G 本年度納付額	(単位:円) 備考
本年度納付客 補助事業に更し た経費(税込 み) 99,999,999	額の確認 車助金確定額 99,999,999	補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999	C 控除額 9,999,999	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,95	E 補 基準納付額 化 出 99 9,999,995	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9	G 本年度納付額 9,999,999	(単位 : 円) 備考 000 更新
本年度納付額 補助事業に要し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額	須の確認	 補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 E = (B - 0 : A > F + F 	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A / D ならば G = F.	C 控除額 9,999,999	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99	E 種 基準納付額 化 出 99 9,999,999	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9	G 本年度納付額 9,999,999	(単位 : 円) 備考 000 更新
本年度納付額 補助事業に要し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額 E)[[1]2	額の確認 車助金確定額 99,999,999 計算式 計算式	 補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 E = (B - (B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A/D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A ≤ E + F な	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	e E 種類付額 イ化 出 99 9,999,999	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9	G 本年度納付額 9,999,999	(単位 : 円) 備考 〇〇〇〇 更新
本年度納付客 補助事業に更し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額 手順2	須の確認 車助金確定額 99,999,999 計算式 計算式	補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 : E=(B-(: A>E+F	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A/D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A ≤ E + F な	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A –	 E 補 基準納付額 化 出 99 9,999,999 F 	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9	G 本年度納付額 9,999,999	(単位 : 円) 備考 000 更新
本年度納付額 補助事業に要し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額 F順2 「本年度納	額の確認 動金確定額 99,999,999 計算式 計算式	補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 : E=(B-0 : A>E+F 認します。	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A/D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A ≤ E + F な	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	E 種基準納付額 化 出 99 9,999,999	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9 9	G 本年度納付額 9,999,999	(単位 : 円) 備考 000 更新
本年度納付額 補助事業に要し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額 手順2 「本年度納	須の確認 車助金確定額 99,999,999 計算式 中付額」を確	 補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 E = (B - 0) A > E + F 認します。 	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A / D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A ≤ E + F な	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	 ★計算書等登録画 	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9 面へ進む	G 本年度納付額 9,999,999	(単位:円) 備考 000 更新
本年度納付額	額の確認 車助金確定額 99,999,999 計算式 計算式 わ付額」を確	補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 : E= (B-(: A>E+F 認します。	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A/D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A≤E+Fな	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	 福 基準納付額 4 4 5 9,999,999 9,999,999 F 本計算書等登録画 	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9 の累計熱付額 9	G 本年度納付額 9,999,999	(単位:円) 備考 000 更新
本年度納付客 補助事業に更し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額 手順2 「本年度納	額の確認 (朝助金確定額) 99,999,999 計算式 計算式 計算式 計算式 (計算式)	補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 : E=(B-(: A>E+F 認します。	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A/D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A ≤ E + F な	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	 E 基準納付額 ① ① 9,999,999 9,999,999 F 益計算書等登録画	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9 面へ進む 手順 :	G 本年度納付額 9,999,999	(単位:円) 備考 000 更新
本年度納付名 補助事業に要し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額 F順2 「本年度納	額の確認 車助金確定額 99,999,999 計算式 計算式 内付額」を確	 補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 E = (B - 0) A > E + F 認します。 	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A / D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A≤E+Fな	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	E 基準納付額 化 出 99 9,999,999 F 去計算書等登録画	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9 9 9 9 9 9 9	G 本年度納付額 9,999,999	(単位 : 円) 備考 000 更新 る場合は入力
本年度納付額 補助事業に要し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額 手順2 「本年度納	須の確認	 補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 E = (B - 0) A > E + F 認します。 	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A/D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A≤E+Fな	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	 補 E 基準納付額 化 39 9,999,999 F ★計算書等登録画 	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9 の累計納付額 9 万 日 「備 更新	G 本年度納付額 9,999,999 考」を登録す をクリックし	(単位:円) 備考 000 更新 る場合は入力 ます。
本年度納付額 福助事業に要し た経費(税込 み) 99,999,999 基準納付額(E) 本年度納付額 [順 2 「本年度納 手順 4	額の確認 車助金確定額 99,999,999 計算式 計算式 わ付額」を確	 補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 : E = (B − (: A > E + F 認します。 	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A/D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A ≤ E + F な	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	 Ē	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9 9 面へ進む 手順 に備え 更新	G 本年度納付額 9,999,999	(単位:円) 備考 000 更新 る場合は入力 ます。
本年度納付額	額の確認 前助金確定額 99,999,999 計算式 計算式 計算式 的付額」を確	 補助事業の事業 化に係る本年度 売上額 99,999,999 E = (B - (: A > E + F 認します。 	B 補助事業の事業 化に係る本年度 収益額 99,999,999 C) A/D ならば G = E、	C 控除額 9,999,999 A ≤ E + F な	D 本年度までの 助事業の事業 に係る累計支 額 99,999,99 らば G = A -	E 補 基準納付額 化 209 99 9,999,999 F 益計 算書等登録画	F 前年度までの補 助事業の事業化 に係る事務局へ の累計納付額 9 面へ進む 手順 「備ま 更新	G 本年度約付額 9,999,999	(単位:円) 備考 000 更新 る場合は入力 ます。

までで 補助金額未確定(実績報告未承認または未提出)の場合は未確定のメッセージを表示し、本年度納付額の内容は表示されません。 補助金額確定後にご確認ください。

重要!

「G.本年度納付額」欄の収益納付が発生していることをご確認ください。 ※補助事業者は納付命令にしたがい、納付しなければなりません。 ※収益納付が発生していない場合には、本ポップアップ画面は 表示されません。 表示されない場合は P28 に進んでください。

事業再構築補助金



⑤本年度納付額

本年度納付額

| 本年度納付額

都道府県	0000	受付番号	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
補助事業者名	0000	法人番号/個人事業主管理番号	XXXXXXXXX
住所	000000	事業計画名	000000
代表者名(相当者名)	0000 (0000)	電話番号(担当者電話番号)	9999999999 (999999999)
(代表表 (相当者文) ペップアップに表示された内 家、「1.事業化状況報告で補助 事業による収益が生じたこと が確認された場合は、補助事 養者は納付命令にしたがって 内付(収益納付)の義務があ ちことを理解しています。」、「2. G本年度納付額」欄の収益納 けが発生していることを確認し にした。」、「3.「G本年度納付 頁」が1円以上の際は、納付 命令書が届き次第、当該命令 書にしたがって期限内に納付	 (0000) 第業終了年月 1. 事業化状況報告で補助事業 れた場合は、補助事業者は 納付)の義務があることを 2. 「G本年度納付額」が1円 第、当該命令書にしたがっ 2. 「G本年度納付額」が1円 第、当該命令書にしたがっ 2. 以上1~3について了承しま (月4) /ul>	 電話番号(担当者電話番号) (由語表伝公) (による収益が生じたごとが確認さ 納付か令にしたがって納付(収益 理解しています。 益納付が発生していることを確認 以上の際は、納付命令書が届き次 て期限内に納付いたします。 確認 6損益計算書等登録画面へ進む (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (5) (5) (4) (5) (4) (5) (5) (5) (6) (4) (5) (5) (7) (7) (9) (10) (11) 	9999999999 (999999999) 中小企業者等 (単位:円) 年度までの補助 な本年度納付額 備考 第務局への案計 対額 9 9,999,999 000 更新

3-8.「⑥損益計算書等」を登録する

事業化状況報告内容の「事業化有り」、「事業化無し」に関わらず、全ての補助事業者様は、事業化状況・知的財産権 報告書の他に、「損益計算書」「貸借対照表」「労働者名簿」「賃金台帳(大規模賃金引上枠のみ)」「製造原価報告書」「販 売費及び一般管理費明細表(内訳)」を本システムに登録してください。

※決算書類は各年度の確定した書類を提出ください。

※個人事業主様は確定申告済みの青色申告決算書又は収支内訳書(白色申告)全ページをご添付ください。

在度	入力	事業化状況・知的財	事業化状況・知的財産権報告書 事業化状況等の実態把握調査票			②木在度幼村類	《谓关計質書笑	②文書発信年月日
牛皮	状況	①事業化状況	②知的財産権等	③現在の取組状況	④製品等情報	Ovv-rig minag		(報告書印刷)
補助事業終了年度 (9999年99月~9999年99月)	入力中	<u>9999年99月99日</u>	<u>9999年99月99日</u>	<u>9999年99月99日</u>	<u>9999年99月99日</u>	<u>9999年99月99日</u>	未入力	
							•	
		手順	1			\leq		
		۲ŧ	冒益計質 書等 ((の「未 λ カ 」をク!	リックします。			
					///05//0			



損益計算書等登録	手順 2
都道府県 000 補助事業者名 0000 住所 000000 代表音名(指当音名) 0000(0000) 事業項型 邊界外 年度 補助事業終了年度(5999年59月~999	ファイルの選択をクリックし、パソコンに保存してある損益計算書、 貸借対照表、労働者名簿、賃金台帳、製造原価報告書、販売費及 び一般管理費明細表(内訳)のファイルをそれぞれ選択します。 ※ ファイル形式はPDFを推奨します。
損益計算書等の登録	
ファイル添付 <mark>50回</mark> 形式は聞いませんが、PDFを推奨します。	ファイルを選択 選択されていません
貸借対照表の登録	
ファイル洗付 <mark>500</mark> 形式は問いませんが、PDFを推奨します。	ファイルを進め、建立されていません
労働者名簿の登録	
ファイル添付 82 形式は問いませんが、PDFを推奨します。	ファイルを選択 運転されていません
賃金台帳の登録	!模賃金引上枠の補助事業者様のみ登録が必要です。
ファイル添付 ²⁰ 創 形式は問いませんが、PDFを推奨します。	ファイルを選択 調査されていません
製造原価報告書の登録	
ファイル添付 800 製造原価報告書を作成していない事業者様は未作成であることを記した書類(書式自由 形式は問いませんが、PDFを推奨します。	<mark>ファイルを選択</mark>] 注 <mark>し</mark> されていません 計)
販売費及び一般管理費明細表(内訳)の登録	
ファイル添付 8週 形式は問いませんが、PDFを推奨します。	ファイルを選択 理なされていません
追加報告用エクセルデータの登録	王顺 2
ファイル添付 エクセルのまま登録ください。	27-7ルを継承書です。
その他1の登録	
ファイルぶか 形式は問いませんが、PDFを推奨します。	ファイルを選択」調査されていません
その他2の登録	
ファイル添け 形式は問いませんが、PDFを推奨します。	ファイルを進め、選びたていません 手順 4
	⑦文書発信年月日登録へ進む をクリックします。

く損益計算書等ファイルのダウンロード及び削除について>

損益計算書等のファイルが登録済みの場合、登録したファイル情報が表示され、ファイルのダウンロードや削除が行えます。



【参考】 (PDF ファイルの作成手順例) Word Excel PowerPoint 共通 < P D F ファイルの作成手順>Word・Excel・PowerPoint共通 1. PDF化したいファイルを開きます。 2114 NO # 6 KA THO LODO 2. 「ファイル」のタブをクリックします。 2454 nl Bell Billing de la clance a ance a de la de la 3. 「名前を付けて保存」を選択します。 4. 保存先のフォルダ等を選択します。 5. ファイル名を指定し、ファイルの種類から「PDF」を選択します。(下図はWordの場合) 6. 保存ボタンを押します。 ◎ 名前を付けて保存 × ~ ひ 仕事の検索 🛶 🗸 🛉 📕 > ライブラリ > ドキュメント > ドキュメント > 仕事 P 整理 * 新しいフォルダー (EE + 0 ^ 2H - ダウンロード 逆新日時 種類 サイズ = デスクトップ 🖻 ୭イトルD 2020/03/29 11:37 Microsoft Word 文... 2020/04/19 10:17 Microsoft Word 文... 22.KB 1 FF1X2F 🧕 タイトル2 24 KB ■ ピクチャ 2020/03/29 13:33 Microsoft Word 文... 1,715 K8 🧕 タイトル③ ||||ビデオ 1 ミュージック 1 OS (C) このマークをクリック - 21729 B F#1xyb ~ < ファイル名(N): タイトル① 1 ファイルの種類(T): Word 文書 作或者: Word 文書 Word マクロ有効文書 Word 97-2003 文書 Word テンプレート Word マクロ有効テンプレート Word 97-2003 テンプレート ヘ フォルダーの非表示 □□ XPS 文書 ーファイル Web ページ Web ページ Web ページ (フィルター後)

3-9.「⑦文書発信年月日」の登録及び報告書を印刷する

「事業化状況・知的財産権報告書」の文書発信年月日を登録します。

本システムに登録された「事業化状況・知的財産権報告書」は、PDFまたはExcelで出力(ダウンロード)できますので、 これをA4判で印刷し、保管しておきます。(修正を行う度に最新の情報をダウンロード下さい。)

※交付規定第11条2項に基づき、補助事業の完了(廃止の承認を受けた場合を含む。)の日の属する年度(補助事業者の決算年度。以下同じ。)の終了後5年間、情報の開示要求があったときは、いつでも閲覧に供せるよう保存して下さい。



本報告内容に収益納付が発生していることをご確認ください。 ※納付命令書が届き次第、当該命令書にしたがって期限内に 納付しなければなりません。 ※収益納付が発生していない場合には、本ポップアップ画面は 表示されません。 P33の手順5に進んでください。

0000 ביעש

事業再構築補助金









アンケート登録済み(差戻し)の場合

アンケート未登録の場合



ぞ ※ 上記はいをクリック後、入力状況が報告完了になっていることをご確認ください。



【報告完了】

在度	入力	事業化状況・知的財	產権報告書	事業化状況等の実態	把握調査票	②本年度幼研究	②增关非管事等	⑦文書発信年月日	和生中了	差戻し
牛皮	状況	①事業化状況	②知的財産権等	③現在の取組状況	④製品等情報	OAAA CAN DAR		(報告書印刷)	TK D / U J	コメント
補助事業終了年度										
(9999年99月~9999	完了	<u>9999年99月99日</u>	9999年99月99日							
年99月)		:								

【報告未完了】

在度	入力	事業化状況・知的財産権報告書		事業化状況等の実態把握調査票		②本在度她出類	②增兴計算事符	⑦文書発信年月日	報告空了	差戻し
+/2	状況	①事業化状況	②知的財産権等	③現在の取組状況	④製品等情報	3/4/4/2011/100		(報告書印刷)	₩ □ /UJ	コメント
補助事業終了年度 (9999年99月~9999 年99月)	入力中	<u>9999年99月99日</u>	完了							

3-10.「経営課題アンケート」を登録する

事業化状況報告を完了する際に「経営課題アンケート」の登録を行ってください。

「経営課題アンケート」は6年間、毎年登録していただきます。



現時点における経営課題・関心事項/関心施策分類(複数選択可)	
※該当するものをチェックしてください	
1. 経営課題・関心事項 <mark>必須</mark>	2. 関心施策 必須
	□ 情報提供
□ 設備投資計画	□ セミナー・シンポジウム
■ □ 人事・労務管理	□ 展示会・商談会
□ 中核人材育成	
□ 財務・会計	□ 専門家派遣
□ 資金調達	□ 研修・人材育成
□ 製品・商品・技術開発	 認定・表彰制度
□ 知的財産	□ 補助金・助成金
□ 生産管理・品質管理	 融資・債務保証
□ 顧客管理・営業管理	□ その他
□ 購買・物流	「その他」を選択した場合はこちらに具体的な関心施策をご入力ください
■ □ 販路開拓・マーケティング	
□ 海外展開(輸出・進出・業務連携)	
□ IT化・DX(デジタルトランスフォーメーション)	
□ 情報システム構築	
□ EC (Eコマース)	
□ リスクマネジメント・BCP(事業継続計画)	
□ 事業承継・後継者育成・M&A	
□ 事業再生(事業再建・健全化) □	
□ SDGs・カーボンニュートラル	
登録ボタンをクリックすると登録内容を事務局に 戻 る	報告します。登録後は内容の変更はできません。 登録
 手順 2 経営課題アンケートを登録して朝 ※ 登録をクリックすると登録内 	股告を完了する場合は <mark>登録</mark> をクリックします。 「容の変更ができなくなります。
登録前に必ず内容の確認を	を行ってください。

以上で事業化状況報告が完了となります。提出いただいたものを確認させて頂き、修正がある場合はご連絡させていた だくことがあります。

UX āJ ll复位:		
バージョン	公開日	改訂内容
1. 0	2024年3月29日	初版
1. 1	2024年7月29日	以下のページを追加、及び関連画面を修正
		・⑤本年度納付額の収益納付に関するポップアップ画面
		・⑦文書発信年月日(報告書印刷)の収益納付に関するポップアップ画面